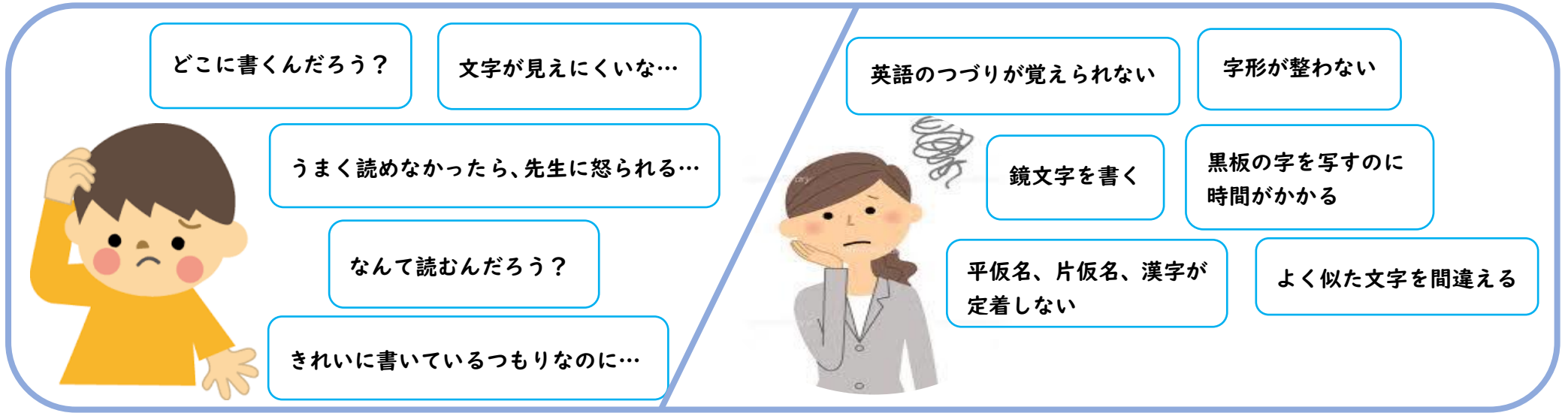
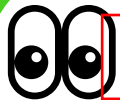


〈第1号〉「読み書きに困難のある子供たちへの対応」



原因の一つとして「見えにくさ」(※視力ではありません)があるかもしれません。



①見たいものを捉え、見続ける力

この力が弱いと…

- ・板書を写すのが遅い。
 - ・はさみ、折り紙、球技が苦手。
 - ・物が二重に見える。
 - ・音読のときに行や文字を読み飛ばす。
- などの困難さが考えられる。

☆ワークシート例



②目で捉えた情報を具体的にイメージ(色、形、空間的な位置など)する力

この力が弱いと…

- ・文字の形を覚えるのが苦手。
 - ・人や物によくぶつかる。
 - ・よく物をなくし、探し物も苦手。
 - ・着替えに時間がかかる。
- などの困難さが考えられる。

☆ワークシート例



③目で捉えた情報に合わせて体を動かす

この力が弱いと…

- ・文字がきれいに書けない。
 - ・手先が不器用。
 - ・球技やダンスが苦手。
- などの困難さが考えられる。

☆ワークシート例

※上記の①から③のうち、どれか一つでも正しく機能しなかったり、うまく連動しなかったりすると「見えにくさ」が起こる。

※参考：北出勝也監修「ビジョントレーニング・ワークブック」